

平成19年度第1回市立七二会公民館運営審議会概要

1. 日 時 平成19年6月21日(木)午前10時～11時30分
2. 場 所 七二会公民館 小会議室
3. 出席者 運営審議委員7名 事務局2名 傍聴人0名
4. 内 容
 - 1) 委嘱書の伝達
 - 2) 会長及び同職務代理者の選任
 - 3) 公民館及び公民館運営審議会について
 - 4) 平成19年度公民館事業の重点目標について
 - 5) 平成19年度公民館事業計画(案)について
 - 6) 平成19年度公民館関係予算について

5. 審議結果

(1) 会長及び同職務代理者の選任

会長 : 鈴木 睦人 氏

同職務代理者 : 石坂 延子 氏 に決定。

(2) 公民館及び公民館運営審議会について

公民館及び運営審議会の関係法令条文読み上げ説明

(3) 19年度事業の重点目標

以前実施した全戸アンケート調査結果に基づき、希望の多いものから順次実施してきているが、今年度もその延長で、可能な範囲の中で学級講座に取り上げ実施をしたい。

(4) 19年度事業計画(案)について

主な意見等

1) 書初め展について

(経緯)

- ・ 平成14年度に第1回目を開催。七二会体育館に参加者(大人・子ども)が集合し、体育館で書初めを実施。元教育長(元七二会中学校長)を審査委員長に、小・中学校長、地区内の書道団体長2名を審査員に迎え、一般の部、中学生の部、小学生の部に分け、最優秀賞、金賞、銀賞、銅賞を決定し表彰。その後1週間公民館に作品を展示した。体育館等1ヶ所に集まって行う場合の際、「周りに人がいて集中できない。各書道団体の指導者が、自分の団体に所属している子どもを重点的に指導した...」等、問題もあったため、翌年度から小・中学生は冬休みの宿題で書いたものを、大人は自宅で書いたものを出展してもらい、公民館1ヶ所

に集め審査し、展示、開催してきた。例年、大人の出展者の殆どは、各書道団体に所属している上手な方ばかり。また、その方々には、毎年11月に開催される文化芸能祭にも出展いただいております、年に2度、同じ方々を対象に書道展を開催しているようなものとなっている。また、一般の方々の出展が殆ど無いこと等、開設当時の目的からずれ始めてきたことや、審査員等の日程調整ができず昨年度は一旦休止となっていた。

(意見)

- ・ 今年はどうするのか？
- ・ 小・中学校の児童・生徒のみ対象で、七二会体育館へ集合して書いたらどうか。
- ・ 公民館活動とすれば、人が集まることに意義がある。
- ・ 書初め大会だけでなく、その後、餅つきをする等、付加価値を付けたらどうか。
- ・ 平日は、小・中学校の授業との絡みがある。
- ・ 土日だと、この時期(1月下旬)中学3年生は受験を控えているため、参加は見込めない。
- ・ 公民館で実施しないのであれば、今年は中学校独自で授業として実施しようかとも考えている。
- ・ ならば、小・中学校、公民館で協議し、授業中に開催できれば…。早い時期に三者協議したい。

2) 史跡探訪について

- ・ 七二会に住んでいながら、七二会のことを良く知らない方も多い。地元の史跡を巡ることはいいことである。

3) 文化芸能祭について

- ・ 子どもの出し物は魅力である。
- ・ 子どもが出演すれば、父母・祖父母も見に来る。

4) 陣場平音頭について

- ・ 七二会地域活性化委員会では、陣場平音頭を再度普及し、活性化に繋がれたらと考えている。小学校及び地公連の運動会で実施している陣場平音頭に、一般の方々も参加できたら…。
- ・ 小学校では、毎年保護者にも参加を促している。ぜひ皆さん参加してほしい。
- ・ 地公連運動会でも、一般の参加を更に呼びかけていきたい。

以上。